



福岡大学

2万人の仲間がいるからこそ見いだせる存在価値

CLOSE UP

入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」

福岡大学の入学前予約型給付奨学金「七隈の杜」は、一般入試出願前に奨学金の申請を受け付け、審査の結果、採用候補者として認定された方に対し、入学後1年間の奨学金給付を事前に約束する制度。採用候補者数は、約3,000人。採用候補者は、一般人試に合格し、福岡大学に入学後、所定の手続きを行うことで正式に奨学生として採用される。

「七隈の杜」給付奨学金は、入学前に給付を確約する奨学金で、新入生の経済支援を目的としている。給付奨学金のため返済義務はない。所定の家計基準を満たすことを申請資格とし、困窮度の高い方から採用候補者を決定する。

「七隈の杜」第3子以降特別給付奨学金は、所定の家計基準を満たすことに加え、第3子以降の方が対象。こちらも、給付奨学金のため返済義務はない。教育費の負担が特に大きい第3子以降の受験生がいる家族を支援する。

入学後の奨学金給付を確約する奨学制度「七隈の杜」

七隈の杜 給付奨学金 (採用候補者数:約2,000人)		七隈の杜 第3子以降特別給付奨学金 (採用候補者数:約1,000人)	
文学学部	理文学部	全学部	
30万円 (商二部15万円) ●1年次生にのみ支給	50万円 ●1年次生にのみ支給	+30万円 ●1年次生にのみ支給	
併給可			
さらに第3子以降の学生には、 プラス30万円。			
申請期間:2017年11月1日(水)~12月8日(金) 詳細はウェブサイトでご確認ください ▶http://nyushi.fukuoka-u.ac.jp/p/nanakuma/			

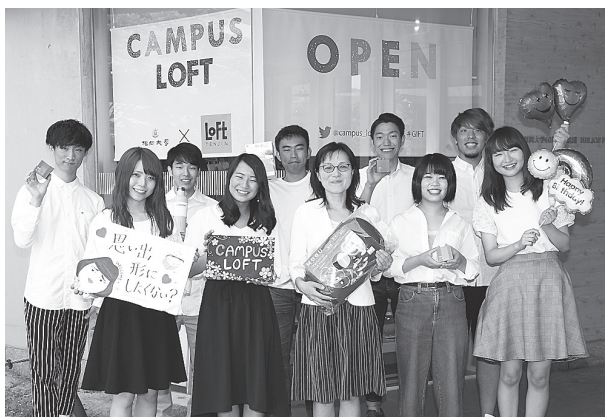


キャンパス内の「天神ロフト」店と運営に携わった学生たち

仲間と重ねる「リアル」な経験 理論と現実との違いを実感

約2万人の学生が一つのキャンパスに集う福岡大学。9学部31学科、大学院10研究科を擁する西日本屈指の私立総合大学だ。広大なキャンパスには、多様性に富み、個性と活気にあふれ、たくさんの出会いと機会がある。その充実した環境の中で、一人ひとりが自分の存在価値を見いだし、社会で必要な力を養っているのだ。

部3年とは言う。今年の5月、福岡大学のキャンパス内に生活雑貨店「天神ロフト」が期間限定でオープンした。



「小売り」を実習した学生と二宮准教授(前列中央)

運営は商学部二宮麻里准教授・流通システム論のゼミ生たち。もう一人のグループリーダー、古海駿さん(商学部3年)は「商品の選択から店内ポップやポスターの制作、SNSでの発信、売り上げアップ対策など、毎日が試行錯誤。意見が仲間と激しくぶつかったこともあります。思いを伝え、分り合って共感を見つければ、皆が納得して行動に移す。そのプロセス

を何度も体験できたのは大きな収穫でしたと語る。また、佐藤さんは、思った以上に広い一坪スペースの活用方法、商品の並べ方や効果的なフォトスポットの作り方など、次々と出てくる課題に、皆でアイデアを出し合って解決していく。その過程で各々の個性や感性を発見することができ、とても刺激的でしたと、多様な価値観を共有し、個性を見いだしていくことの重要性を実感している。

二宮准教授はこう総括する。「実際の小売現場で、授業で得た知識をもとに仮説を立てて実施、検証してもらっています。うまくいかないことが多いですが、その貴重な体験を通して失敗を恐れず立ち向かう勇氣や、失敗をどうリカバリーするか大切さを自覚したのではないでしょう。日々変動する状況への迅速な対応、課題を具体的に見つけ解決策を考えて実行する力、自分の意見を表現する力などの必要性にも気付いたと思います。大学で得た専門知識を武器に、現実の社会と真剣勝負で向き合う。仲間たちと互いに刺激し、時にぶつかりながら、多くの体験を重ねていく。その中で、自分独自の個性を確立する。『多くの仲間が存在する福岡大学ならではの環境だろう。』

西日本最大級の学園祭を運営 学部・学年の枠を超えて二つに

福岡大学「七隈祭」は、毎年11月に開催

多くの仲間と出会う 大学生活で成長

在
から
学生

入学時には故郷の沖縄を離れ、知り合いが誰もいない状況に不安もありましたが、そんな不安は寮に入ったことですぐに打ち消されました。それは、友人と応援団に出会うことができたからです。寮の先輩に誘われて初めて見た応援団の演舞はかっこよく、人を一生懸命に応援する姿に感動して入団を決意しました。応援団は誰かのために熱くなるものです。だからこそ、少しでも人の力になれるよう、応援する自分たちが一生懸命に頑張る、積極的な人間でいたいと思っています。

多くの授業のかたわら、塾講師のアルバイトをしたり、友人と食事に行ったりと充実した毎日です。大学生の今しかできないことをたくさん経験しています。2万人の学生が一つのキャンパスで学ぶ福岡大学には、たくさんの「面白い」が詰まっています。



理学部 応用数学科 4年
仲里 侑平さん(沖縄県立知念高校卒)

卒
から
業生

公務員試験へのサポートが充実 エクステンション講座が後押し

福岡県庁で児童福祉に関する業務を担当しています。学部の授業では行政法や憲法、民法を深く掘り下げて学び、採用試験に向けては、大学のエクステンションセンター講座を受講しました。その中では、講師に気兼ねなく質問ができる環境が整っており、受講生には他学部生を含め刺激し合える仲間が多数いたため、切磋琢磨して採用試験に合格することができました。

また、現職の公務員である卒業生から話を聞く機会があり、職種や社会的役割などについて理解が深まり、勉強への意欲がかき立てられました。学部を超えた仲間に出会える機会の多さや多くの公務員、至る所で活躍する先輩方の存在は、福岡大学ならではの魅力だと思います。これから公務員として経験を重ね、福岡県の発展に貢献していきたいと思っています。



福岡県庁勤務(1種・行政)
櫻井 雅文さん
2016年 法学部 経営法学科卒



委員長(左)のアドバイスを熱心に聞く1年生(右)

も忘れない。橋本さんが運営リーダーとして温かく見守る後輩たちの一人、三宅エリザベスさん(工学部1年)は言う。「文系学部の人たちと知り合いになりたくて委員会へ。告知イベント活動などを通して、先輩に立つて頑張るのが好きな自分に改めて気付きました。日々の活動を通して先輩は後輩の憧れとなり、後輩は先輩を見習って自分の特性や持ち味に気付いていく。」

2万人という個性の中でこそ見いだせる、自分の存在価値。今回の七隈祭のテーマは「UNIQUE」。ユニーク！独自の、独特の。それは、福大生に共通したテーマのようにも思える。

アクティブな学生生活で 「頼られる存在」に成長

社会で必要とされる人材とは、「頼られる存在であるか」とも言えるのではないかな。そんな存在になるには、人の気持ちを理解できる人間性はもちろん、専門的で豊富な知識や知見、自主的に学ぶ姿勢も大事だろう。そのような力を養う機会が福岡大学にはたくさんある。何かに飛び込む気持ちさえあれば、2万人の仲間と磨かれて、ぐんぐん存在感が増していくのだ。

福岡大学でのアクティブな学生生活。その得難い経験は卒業後の長い人生の中で、より輝きを放っていく。

《基本情報》

福岡大学(私) 〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1
☎092-871-6631(代) <http://www.fukuoka-u.ac.jp>

【創 立】1934年(福岡高等商業学校として創立)
【学 部】人文学部、法学部、経済学部、
商学部、商学部第二部、理学部、
工学部、医学部、薬学部、
スポーツ科学部

【社長の出身大学 全企業】
九州・山口・沖縄1位(全国16位)
【教育環境 学生数】
九州・山口・沖縄1位(全国17位)
(いずれも『大学ランキング2018版』より)

Active 福岡大学

[全学部同時開催]

オープンキャンパス 2017

8月5日(土) | 10:00~16:00

(事前申込不要・入退場自由)

オープンキャンパスに関するお問い合わせ **入学センター** TEL**092-871-6631**(代)

募集締切

平成29年**9月5日**火

当日消印
有効

金 賞 (福岡大学長賞)	賞状・図書カード 5万円分(1作品)
銀 賞 (全日本柳協会賞)	賞状・図書カード 3万円分(1作品)
銅 賞 (西日本新聞社賞)	賞状・図書カード 1万円分(1作品)
銅賞(NHK福岡放送局長賞)	賞状・図書カード 1万円分(1作品)
福大生が選ぶ賞(特別賞)	賞状・図書カード 5千円分(5作品)
入 賞	賞状・図書カード 3千円分(45作品)
学校賞(特別賞)	賞状(2校程度)

応募要項・方法の詳細、応募用紙のダウンロードについては、本学公式ウェブサイト「全国高校生川柳コンクール」をご覧ください。
※応募者の個人情報、本学の個人情報保護規程に基づき適切に管理し、本コンクールの目的以外には使用しません。



応募・お問い合わせ先 〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号
福岡大学 広報課「全国高校生川柳コンクール」宛

TEL**092-871-6631**(代) **福岡大学 川柳** 検索

http://www.fukuoka-u.ac.jp/univ_guide/fkus/senryu2017/

川柳コンクール

第13回
全国高校生

五・七・五
込めた想いは
無限大

